

文末助詞と付加疑問

井上 優 (麗澤大学)
masinoue@reitau-u.ac.jp

1. 問題

・中国語の付加疑問

I 判断系： 文＋{是吗/是不是/对吗/对不对}？

II 許可系： 文＋{好吗/好不好/行吗/行不行}？

・問題：中国語において疑問形式を判断系の付加疑問の形で用いると、日本語の「だろう？」 「(よ)ね？」に近い確認要求の意味を表すようになるのはなぜか？

- (1) a. 你是不是算错了？（(もしかして) 計算を間違えているんじゃないありませんか？）
b. 你看，你算错了，是不是？（ほら，計算を間違えているでしょう？）

- (2) “是不是”を文頭・文中（述語の前）・文末に用いて，確認を求める意味を表すことができます。

是不是他明天来。[彼は明日来るんでしょ]

你是不是学过上海话？[君は上海語を学んだことがあるんでしょ]

你是不是感冒了？[君，風邪引いたんじゃないの]

とりわけ“是不是”が文末に置かれた場合には，念を押すニュアンスが強く感じられます。

你不认识她，是不是？[君は彼女のことを知らない，そうでしょ→知らないんでしょ]

(丸尾 2010 : 245, ピンイン省略, 下線井上)

- (3) a. 你不想谈这个吗？（きみはこのことにふれたくないのか？）
b. 你不想谈这个，是吗？（きみはこのことにふれたくないんだね？）

- (4) 我走进厨房，站在安心身后。我不知怎么突然就说了句：“那我们结婚吧，我来当这个父亲。”

这是我们之间，第一次说到结婚这个字眼儿。安心低头洗碗，她没有应声。

“你不想谈这个是吗？”我问。

安心依旧低着头，洗碗。

我说：“那就算我没说。”

安心的动作停下来，她突然转身，用湿淋淋的手用力地抱住了我，全身抽动，哭了起来。

(海岩《玉观音》第21节：<http://www.gll-gx.org.cn/whw/dzbook/book07/021.htm>)

- (5) 今井：我胖了。我想运动运动。(私，太っちゃった。ちょっと体を動かしたいわ。)
 尚美：中国菜太好吃了，是吗？(中華料理が美味しすぎて，でしょ？)
 今井：可不是嘛！自从我来到中国以后，短短一个月就胖了三公斤呢。(その通り！中国に来てから，たった1ヶ月で3キロも太っちゃったわ！)
 (杉村・郭 2010：52，日本語訳は別冊 p.2，下線井上)

- (6) “是吗？”は自分の推論の正しさを確認するために用いる。「太った——なぜ？きっと中華料理が美味しすぎるんだ——そういうことだね？」という論理の展開である。
 你喜欢打羽毛球，是吗？
 你今天不想回家，是吗？
 你不想谈这个，是吗？
 你对中国历史很感兴趣，是吗？ (杉村・郭 2010：55，下線井上)

- (7) “好吗”“行吗”“对吗”“可以吗”などを用いる諾否疑問文
 話し手がまず自分の意見，推測，要求を言い，それに対する相手の意見を求める時にこの種の疑問文を用いる。
 ①我们明天一起去长城，好吗？(僕達あす一緒に万里の長城に行こうよ，いいかい？)
 ②你是日本人，对吗？(あなたは日本人でしょ？)
 ③借我词典用用，行(成)吗？(辞書をちょっと私に貸して，いい？)
 ④我们从东门进去，可以吗？(僕達東門から入ろう，いいかい？)
 (刘・潘・故 1983 (相原ほか訳 1988)：671，下線井上)

- (8) (1) 咱们都得给她打气，对不对？(私達は皆彼女を元気づけてやらなくては，そうでしょう？)
 (2) 妈妈把你养大了的，你跟妈妈一条心，对不对？(母さんはあなたを育てあげたのだから，あなたは母さんと一つの気持，そうでしょう？)
 (3) 这年月，谁活着谁死都碰运气，怎能不多算算命相相面呢？你说对不对？
 (この時節，お互い生きているか死ぬかはすべて運次第，どうしてちよくちよく運命を占い，人相を見てもらわずにいられようか，なあ，そうでしょう？)
 上記の例文はいずれも“对不对”を“对吗”に改めることができる。

- (1) 咱们都得给她打气，对吗？(私達は皆彼女を元気づけてやらなくては，そうでしょう？)
 (2) 妈妈把你养大了的，你跟妈妈一条心，对吗？(母さんはあなたを育てあげたのだから，あなたは母さんと一つの気持，そうでしょう？)
 (3) 这年月，谁活着谁死都碰运气，怎能不多算算命相相面呢？你说对吗？(この時節，お互い生きているか死ぬかはすべて運次第，どうしてちよくちよく運命を占い，人相を見てもらわずにいられようか，なあ，そうでしょう？)

“对吗”と“对不对”のはたらきもやはり確認を得ることにあり，いま述べたことが誤っていないことを実証しようとする。たとえば例(1)では質問者が“咱们都得给她打气”(私達皆が彼女を元気づけてやらなくてはならない)という言葉が正しいのだということを実証したいのである。“对吗”，“对不对”を用いる目的は，多くの場合，質問者が自分の意見，ものの見方について相手から同意を得ようとするのである。それは例

(1) (2) (3)のいずれからも読み取ることができる。例(3)はその傾向が最も顕著である。
“是不是”と“是吗”の場合と同様に，“对不对”は“对吗”より確認を得ようとするはたらきが強く、問いただそうとするはたらきは弱い。

(劉 1992 : 118-119)

2. 関連研究

- (9) 洗局长 (坐下) 说实话, 你是不是侦探? [一般の反復疑問文]
(10) 水仙急道: “你是怎么了? 你今天是不是有毛病?” [確認性疑問形式: 文成分型]
(11) 你今天有毛病, 是不是? / 你今天有毛病。是不是? [確認性疑問形式: 追加型]
(以上宇都 2003 : (1)-(2))

(12) 文成分型は、話し手がある命題内容に対して肯定の判断への傾きを持って発問する形式である、とすることができる。言い換えれば、文成分型は「ある命題内容に対して、それが真であることを確認する」ための形式であると考えられる。(宇都 2003 : (5))

(13) 追加型において話し手は、提示した命題内容の真偽を訊ねているのではなく、その命題内容について話し手自身が真であると判断し、そしてその話し手の判断そのものが妥当であることを聞き手に追加的に確認している、とすることができる。
(宇都 2003 : (8))

・「文成分型＝命題内容の真偽を確認する」、「追加型（付加疑問）＝話し手の判断の妥当性を確認する」という見方は基本的に正しい。また、この見方は、文末助詞“…吗?”と付加疑問“…，是吗/对吗?”にもあてはまる。

・しかし、「一度判断をおこなった上でその判断の妥当性を確認する」ということから、ただちに、中国語において疑問形式を追加型（付加疑問）の形で用いると確認要求の意味になることが導けるわけではない。実際、日本語では、疑問形式を追加型の形で用いても「だろう?」「(よ)ね?」のような確認要求の意味にはならない。

- (14) a. あなた、カゼひいてるんじゃないか?
b. あなたはカゼをひいている (と思うが)、このとおりか?
(15) a. きみはこのことにふれたくないのか?
b. きみはこのことにふれたくない (と思うが)、このとおりか?

・中国語の付加疑問に関する杉村・郭(2010)の説明は、英語の「極性一致の付加疑問文」に関する稲木(1990)の説明に通ずるところがある。

- (16) a. And she wanted to find out something, did she?
((相手の発言を受けて) 彼女は何かを見つけたかったということですね。)
b. And she wanted to find out something, didn't she?
(彼女は、何かを見つけたかったのですよね。) (稲木1990 : 76)

- (17) a. So you fell for that stuff, did you?
 ((それはつまり) そのものに恋をしたというのか。(ばかばかしい。))
 b. So you fell for that stuff, didn't you?
 (貴方はその人に恋をしたのでしたね。) (稲木1990 : 78)

- (18) Cp 付加疑問文 [=極性一致の付加疑問文] は Rp 付加疑問文 [=極性不一致の付加疑問文] とは異なり, その RC [=平叙文部分] はメタ言語であるということである。A 型 RC の付加疑問文は, 「あなたの今のことばを, 私はこう (RC) 受けとめたが, それでいいのですね。」を表わす。つまり明示化された先行発言を引用して, 「RC ということですね。(それはどうですかね。)」を表わす。一方 B 型では引用の元の言葉は先行発言の中に明示化されておらず, 話し手が相手の発言, 状況から推測して, 相手の次の言葉は, 「RC ということですか。(どうですかね。)」, あるいは, 相手の発言をも含んだこの場の状況を言い換えれば, 「RC ということになるのですか。(それはどうですかね。)」を伝える。A 型にしる B 型にしるこれらは全て, 言葉遣いを問題にする文であることが分かる。 (稲木 1990 : 90)

- ・松尾(1993)は, 稲木(1990)の議論をふまえ, 極性一致の付加疑問文を関連性理論でいう「エコー発話」(echoic utterance : 他の誰かの思考や発話, あるいは話し手自身の過去の思考や発話を解釈的に表記したもの)の一種と見る。
- ・「メタ言語レベルでの疑問」「エコー発話」ということは, おそらく中国語の付加疑問にもあてはまる。
- ・しかし, 「メタ言語レベルでの疑問」「エコー発話」ということから, ただちに, 中国語の付加疑問が日本語の「だろう?」「(よ)ね?」に近い確認要求の意味を表すことが導けるわけではない。

3. 見通し(1): 中国語の付加疑問の特性

- 1) 中国語の付加疑問は, 当該の内容を話し手と聞き手の間の共通認識として確立させるために, 発話場面において, コトとしては自明だが言語化されていない「聞き手の声」あるいは「話し手と聞き手を含む自分たちの声」を代弁して言語化し, その追認を聞き手に求める表現である。

- (19) a. 你是不是算错了? (計算を間違えているんじゃないですか?)
 b. 你不想谈这个吗? (きみはこのことにふれたくないのか?)
 (→話し手の中で当該命題の真偽が不明。)

- (20) a. 你看, 你算错了, 是不是? (ほら, 計算を間違えているでしょう?)
 (→事実を指摘して聞き手に追認させる。)
 b. 你不想谈这个, 是吗? (きみはこのことにふれたくないんだね。)
 (→聞き手が自分から言わないことを代弁して追認を求める。)

2) 中国語において「聞き手の声」「話し手と聞き手を含む自分たちの声」を代弁できるしくみは、名のりにおける話し手自身への敬称使用のしくみ（井上 2009）と似ている。

(21) (知人に電話をかけて)

喂，我是老黄。(もしもし，黄 (#黄さん) です。)

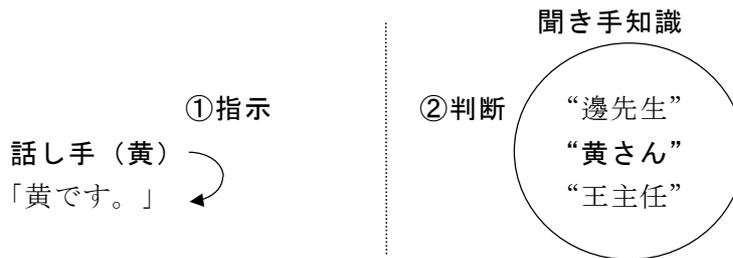
(22) (父兄に対する手紙で)

你好！我是边老师。(こんにちは。ピエン (#ピエン先生) です。)

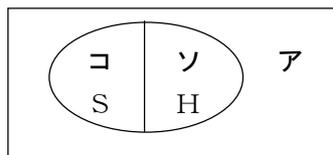
(23) 中国語の名のり：聞き手知識中の自分自身を直接指示する（呼称共有）。



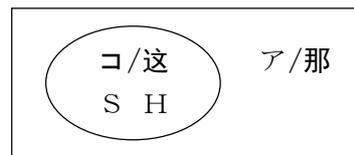
(24) 日本語の名のり：呼称共有不可（呼称使用权の侵害）。



(25) a. 対立型



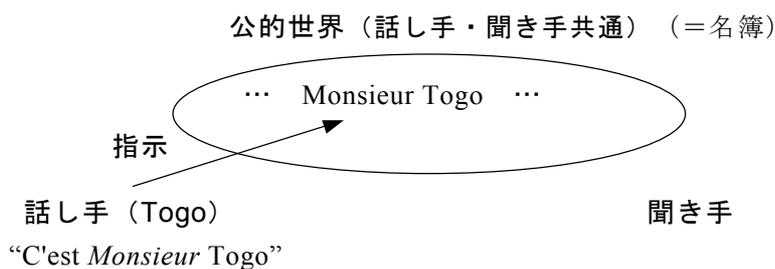
b. 融合型



(26) a. This is *Mr. Smith* speaking. (こちらはスミスです。)

b. Ici, c'est *Monsieur Togo*. (もしもし，こちら東郷です。)

(27) 英語・フランス語：敬称使用による「公共性付与」



4. 見通し(2): 日本語との対照

- 1) 融合型の領域感覚を基盤とする中国語の文末助詞は、「話し手の認識のあり方」が深く関与する。「聞き手の認識のあり方」が関与する表現の役割は付加疑問が担う。
- 2) 対立型の領域感覚を基盤とする日本語の文末助詞は、「だろう」「(よ)ね」などの確認表現を含め、「聞き手の認識のあり方」が深く関与する。(付加疑問の形式は必要ない。)

○無標疑問文と聞き手情報 (井上 2013)

- (28) (時計を持っている人に)
今何時? (問いかけ: 聞き手に対する情報要求)
- (29) (時計を持っていない人に, あるいは独り言で)
今何時だろう(か)? / 今何時かな(あ)? / 今何時かしら? (疑い)
- (30) (久しぶりに故郷に帰って街を歩いていたら, 見覚えのない風景に出くわした)
a. ここ, どこだろう?
b. 这是什么地方呢?
- (31) (妻とともに誘拐され, 知らない場所に監禁された。不安な気持ちで妻に)
a. #ここ, どこ?
b. ここ, どこだろう (どこかなあ)?
c. 这是什么地方呀? (直訳: ここ, どこ?)
d. #这是什么地方呢? ((はて?) ここはどこだろうか?)

(32)

		日本語	中国語
話し手に情報なし (知りたい)	聞き手に情報あり	~(か)?	~(吗)?
	「聞き手に情報あり」 未確定	~だろうか ~かな ~かしら	
「話し手に情報なし」未確定 (問題の存在を意識しただけ)			~呢?

○無標平叙文と聞き手情報 (神尾 1990, 木村・森山 1992, 井上 2013)

- (33) (点呼が終わり全員そろったことを確認して)
a. はい, 全員そろいました。出発しましょう。
b. はい, 全員そろいましたね。出発しましょう。
c. 好, 大家都到齐了。出发吧。
- (34) (点呼が終わった後, 全員そろったことを再確認する)
大家都到齐了吧? 好, 那就出发吧。
(全員そろいましたね? はい, では出発しましょう。)

(35)

		日本語	中国語
話し手に情報あり	聞き手に情報なし	無標平叙文	無標平叙文
	「聞き手に情報なし」 未確定	有標平叙文	
「話し手に情報あり」未確定			

(36) 日本語

	聞き手情報 なし	聞き手情報 あり
確 定	無標平叙文	無標疑問文
未確定	有標平叙文	有標疑問文

中国語

	話し手情報 あり	話し手情報 なし
確 定	無標平叙文	無標疑問文
未確定	有標平叙文	有標疑問文

○注意喚起の「よ」と“啊”(井上・黄 2014)

- ・「よ」: 聞き手の意識や注意を当該のことがらに向けさせる。
- ・“啊”: 話し手の注意が当該のことがらに向いていることを述べ(て、間接的に聞き手にこと
がらの重要性を認識させ)る。

(37) (前を歩いている人が財布を落としたのを見て、落としたことに気づかずに歩いていく
人に後ろから声をかける)

- 財布が落ちました {よ↑/?φ} !
- 你的钱包掉 {了/啦} ! (啦 la = 了 + 啊)

(38) (前を歩いている人が財布を落とした。財布を拾って、落とした人のそばまで行って)

- 財布が落ちました {よ↑/?φ}。
- 你的钱包掉 {了/#啦}。

(39) (料理の注文の際に)

- ここの餃子はとてもおいしいですよ↑。あなたも注文したら?
- 这家餐厅的饺子特别好吃 {φ/#啊}, 你也要点儿吧。

(40) («この餃子っておいしいの?」と聞かれ、「もちろん!」という気持ちで)

- おいしいですよ↑。
- 好吃啊!

○確認の「だろう」と“吧”(井上・黄 2014)

- ・話し手の側で自身の認識の妥当性を確認したい。→ だろう/吧
- ・聞き手の側で話し手の認識の妥当性を確認せよ。→ だろう/??吧

- (41) a. 疲れたでしょう? (そうですね?)
b. 你累了吧?
- (42) a. これは(確か)あなたのでしょう? (そうですね?)
b. 这是你的吧?
- (43) a. ほらね、私の言うとおりにしたら、成績が上がったでしょう? (そうですね?)
b. 你看，按我说的做，你的成绩上去了吧?
- (44) 甲：これ，おいしいですねえ。
乙： a. ね，おいしいでしょう！ (そうですね?)
b. 对吧，好吃吧！
- (45) (話し手がやったかのように言う相手に)
a. やってないって言っているでしょ！ (わからないの?)
b. #我说了不是我干的吧！ (直訳：私がやったんじゃないと言ったでしょう?)
- (46) 「先輩，どこ行くんですか？」
「男と散歩する趣味はねえよ。仕事に決まっているだろ。(わからないの?)」
我可没兴趣跟男的散步。当然是去工作 (#吧)。 (黄 2012：表記一部変更)
- (47) (進行方向のところに大きなビルが見える)
a. ほら，この先に大きなビルがあるでしょう。あそこを曲がれば映画館です。
b. ??你看，前面有一座大楼吧? 在那儿往左一拐就是电影院。
c. 你看，前面有一座大楼，对吧? 在那儿往左一拐就是电影院。

5. 課題

- ・見通しのさらなる具体化と妥当性の検討
- ・確認要求を表す「不是…吗?」「嘛」の位置づけ
- ・許可系の付加疑問の分析
- ・中国語と英語の付加疑問の類似と相違

稲木昭子(1990)「極性一致の付加疑問文—談話の流れの中で—」『言語研究』97, 日本言語学会
井上優(2009)「話し手自身に対する敬称・愛称の使用について」『日中言語研究と日本語教育』
2, 好文出版

井上優(2013)「日本語と中国語における無標疑問文・有標疑問文の機能分担」『木村英樹教授還
暦記念 中国語文法論叢』白帝社

井上優・黄麗華(2014)「日中対照から見た中国語の文末助詞」『日本語史の新視点と現代日本語』
勉誠出版

宇都健夫(2003)「“是不是”を用いた「確認性疑問形式」」『東京大学中国語中国文学研究室紀要』
第6号

神尾昭雄(1990)『情報のなわ張り理論』大修館書店

木村英樹(1992)「中国語指示詞の『遠近』対立について—『コソア』との対照を兼ねて」『日本
語と中国語の対照研究論文集』くろしお出版

- 木村英樹・森山卓郎(1992)「聞き手情報配慮と文末形式」, 大河内康憲編『日本語と中国語の対照研究論文集』くろしお出版
- 杉村博文・郭修静(2010)『世界の言語シリーズ2 中国語』大阪大学出版会
- 松尾文子(1993)「付加疑問文—「関連性理論」からのアプローチ」『英米文学研究』29, 梅光女学院大学英米文学会
- 丸尾誠(2010)『基礎から発展までよくわかる中国語文法』アスク
- 黄琬婷(2012)「“吧”と「だろう」の認識確認機能—発話状況と共有認識との関連—」『中国語学』259, 日本中国語学会
- 刘月华・潘文娉・故韡(1983)《实用现代汉语语法》外语教学与研究出版社(相原茂監訳・片山博美・守屋宏則・平井和之訳 1988『現代中国語文法総覧』くろしお出版)